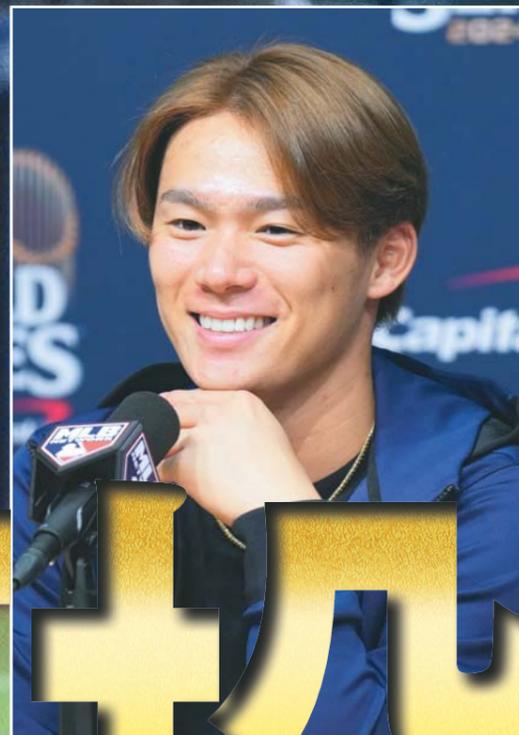


ドジャース対ヤンキース 6回表ヤンキース2死 ジャッジを空振りの三振に仕留め、雄たけびを上げるトジャース山本 切り込み写真は試合後、会場で記者の質問に答える山本(撮影・菅敏)

曲伸投手を WS初登板初勝利

7回途中1安打

WS初登板初勝利



◆山本のポストシーズン成績◆

シリーズ	相手(Hはホーム)	戦回	安打	本塁打	失点	失球	失点率
地区①	Hパドレス	3	5	1	2	5	7.0
//	⑤H //	●5	2	0	2	0	2.0
リーグV④	メッツ	4	4	1	8	2	10.0
WS②	Hヤンキース	●6	1	1	4	2	11.4
通算4試合	2勝0敗	3.86	18	3	12	3	15.7

【注】全て先発

四死球	1	1	0	0	0	0	1	0	1	4
安打	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4
ヤンキース	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
◆26日(日本時間27日)・ドジャースタジアム										
ドジャース	0	1	3	0	0	0	0	0	X	4
安打	1	1	4	1	1	0	0	0	0	8
四死球	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
●山本1勝	○Sベシア1S	●ロドン1敗								
困ソト①(ヤ)	エドマン①	T・ヘルナンデス①								
フリーマン②(ド)										

ドジャース連勝 米大リーグのワールドシリーズ(WS)第2戦がロサンゼルスで行われ、ドジャース山本由伸投手(26)が7回途中を1安打1失点で自身WS初先発初勝利を挙げた。日本人のWS勝利投手は、2007年レッドソックスの松坂大輔以来、7年ぶり。最速は98マイル(約158km)で、変化球を効果的に使ってヤンキースの重量打線を翻弄(ほんろう)。今季両リーグ最多の58本塁打を放ったヤンキースのアロン・ジャッジ外野手(32)を3打数無安打2三振と完璧に封じた。

